

# GLOBIS 学び放題 法人受講者データ構造変更のご案内

2024/10/16

GLOBIS

# Agenda

1. 概要・日程
2. 変更点① - 受講履歴が自動引継ぎになり、受講者による引継ぎが不要に
3. 変更点② - グループ・各種グループ機能の再設定が不要に
4. 変更点③ - ダウンロードできるCSVデータの追加と出力内容の変更
5. その他 - ダッシュボードの「オンボーディング」の数値

## 本機能の概要

法人管理者ヘルプ お知らせ

2024/10/16

【GLOBIS 学び放題 / GLOBIS Unlimited】受講者のデータ構造の変更に伴い、受講履歴の自動引継ぎやCSVの期間指定が可能になります（2024/11/19実施）

<https://globis4biz.zendesk.com/hc/ja/articles/38674765108633>

## 本機能に関するお問い合わせ先

管理者様用問い合わせフォーム

<https://globis4biz.zendesk.com/hc/ja/requests/new>

# 概要・日程

# 概要・日程

この度、受講体験・管理体験の向上に向けて、受講者のデータ構造を大きく変更し「**同じ法人申込ID（組織）×同じメールアドレスで開講した受講者を継続的に1人の受講者として扱う**」ことを実現します。これに伴い、全受講者・管理者様に影響のある変更がございます。

## 【対象サービス】

GLOBIS 学び放題／GLOBIS Unlimited

※「GLOBIS 学び放題 プラス」に付帯するGLOBIS 学び放題も対象です

## 【リリース日】

2024年11月19日（火）

※以下の変更点1, 2は11月21日（木）以降の全ての再開講分が対象です

## 【主な変更点】

### 受講者が再度開講した場合

1. 受講履歴が自動引継ぎになり、**受講者による引継ぎが不要**になります
2. **グループ・各種グループ機能の再設定が不要**になります

### 管理画面上では

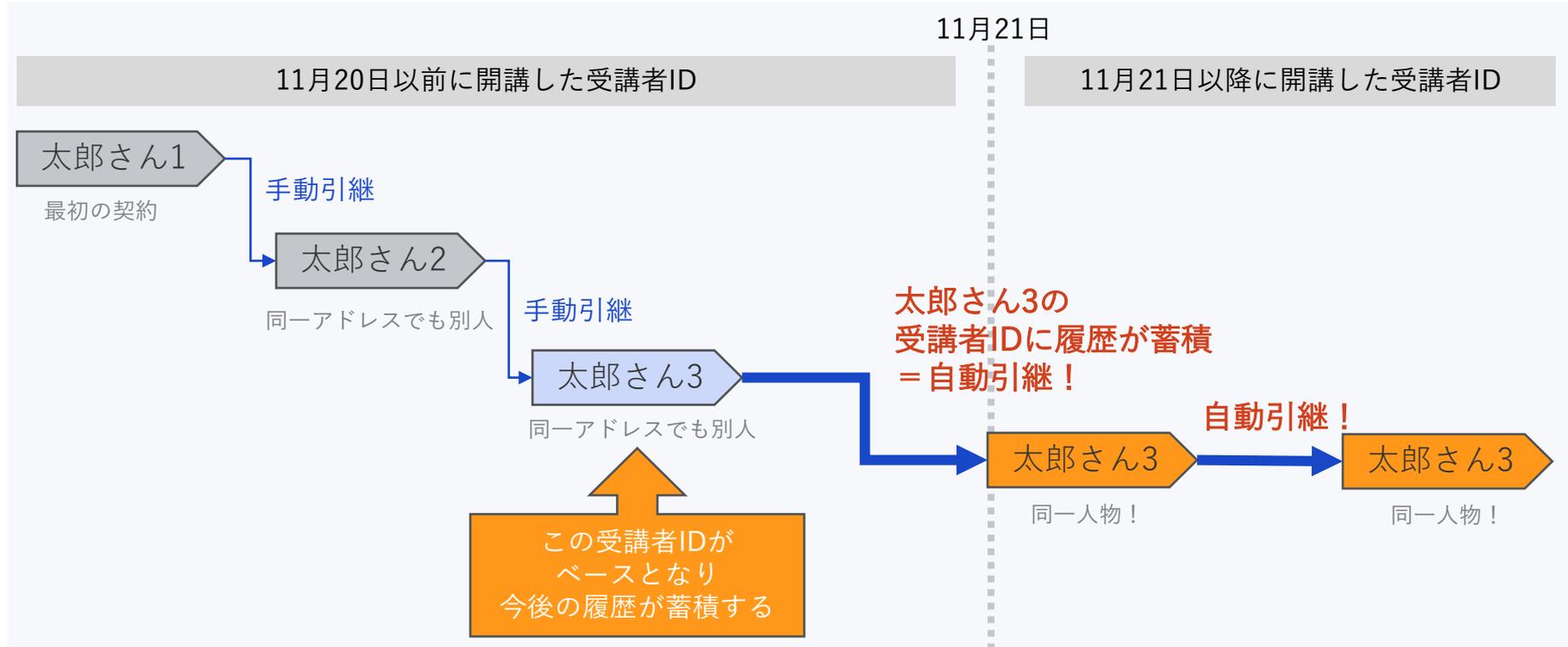
3. ダウンロードできる**CSVデータの出力内容が変わります**

## 変更点①

受講履歴が自動引継ぎになり、受講者による引継ぎが不要に

2024年11月19日にデータ構造の変更を行い、その2営業日後の**11月21日以降の開講分から受講履歴が自動引継ぎになります。**

過去の開講が複数ある場合、**11月20日以前に開講した「閉講日が最も遅い受講者ID」**にこの先の開講分の受講履歴が継続的に積み上がります。



受講画面では、データ構造変更リリース後の11月21日以降に再度開講した場合、受講履歴が蓄積するベースとなる受講者IDがもつ受講データの状態で受講が開始されます。つまり、多くの受講者様において「直近の契約で終わったところから再開できる」ようになります。

# データ構造詳細：11月19日以前

変更点①  
受講履歴の自動引継ぎ

同じ受講者が「同じ法人申込ID（組織）×同じメールアドレス」で複数回開講しても、お申し込みごとに受講者IDが作成され、データ上は別人として扱われていました。その結果、受講履歴はお申し込みごとに独立し、受講者が自ら履歴の引継ぎを行わない限り、過去からの学習の積み重ねが見られない状態でした。



## <管理画面での見え方>

実際は1人だが、データ上は3人なので「3人の受講者」と表示される

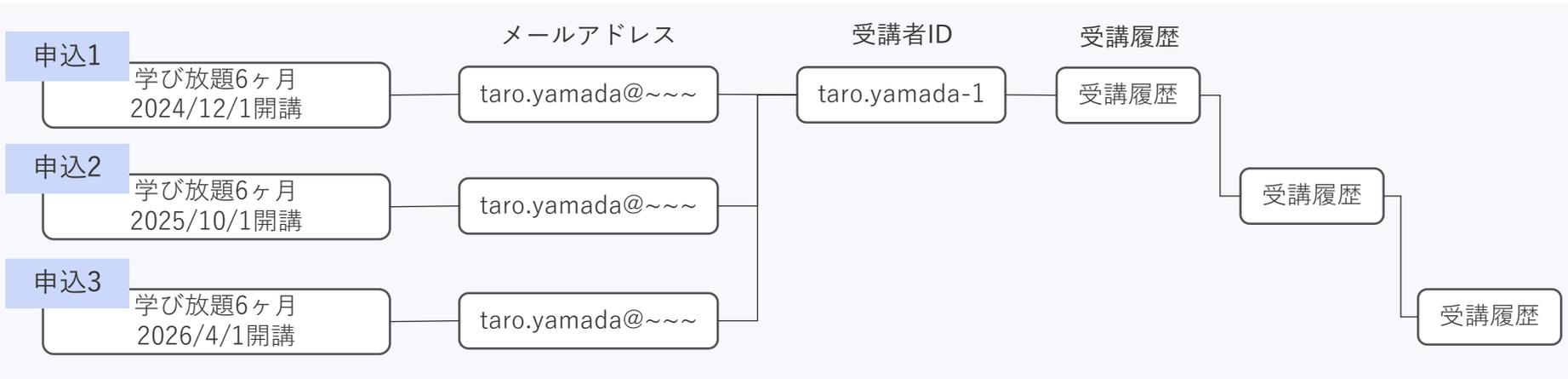
3回継続利用すると、受講者一覧に「taro.yamada@~~~」さんが3行表示される

名前	総視聴時間	受講	修了	最終ログイン	契約期間	受講状態
山田 太郎 taro.yamada@~~~	0時間 0分	0 コース	0 コース	2024-07-02 19:00	開始日 2023-11-15 終了日 2123-11-15	受講中
山田 太郎 taro.yamada@~~~	0時間 0分	0 コース	0 コース	2023-11-10 11:06	開始日 2023-11-10 終了日 2024-05-09	受講停止中
山田 太郎 taro.yamada@~~~	0時間 0分	0 コース	0 コース	2023-11-10 16:28	開始日 2023-11-10 終了日 2024-05-09	受講停止中

# データ構造詳細：11月19日以降

変更点①  
受講履歴の自動引継ぎ

申込のたびに受講者IDが作られないようデータ構造を変更することで、「同じ法人申込ID（組織）×同じメールアドレス」であれば同一人物として扱われ、**1つの受講者IDに履歴が継続的に蓄積**します。これにより、**受講履歴が自動引継ぎになり、受講者による引継ぎが不要になります。**



## <管理画面での見え方>

名前またはメールアドレスで検索

絞り込み 条件で絞り込み

並べ替え項目 契約開始日

1人の受講者

一括メール作成 ( )

CSVファイルを作成

名前	総視聴時間	受講	修了	最終ログイン	契約期間	受講状態
山田 太郎 taro.yamada@~~~~	0時間 0分	0 コース	0 コース	2024-07-02 19:00	開始日 2023-11-15 終了日 2123-11-15	受講中

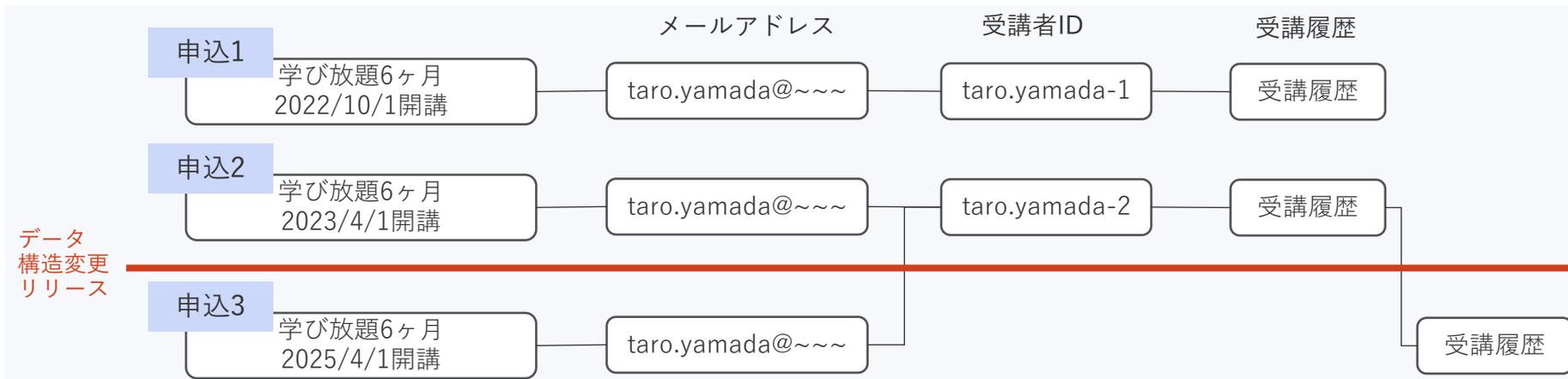
何度も継続して契約しても、1人の受講者として扱われる

何度も継続して契約しても、1行から増えない

# データ構造詳細：11月19日以降

変更点①  
受講履歴の自動引継ぎ

過去契約で既に作成済みの受講者IDが複数存在する場合、最も閉講日が遅い受講者IDがベースとなり、今後の履歴が蓄積します。過去契約分の受講者IDは引き続き残り、データは統合されません。以下ケースでは、申込1はそのまま残り、申込2の受講者IDに申込3の履歴が蓄積します。



## <管理画面での見え方>

受講者

名前またはメールアドレスで検索

絞り込み 条件で絞り込み

並べ替え項目 契約開始日 降順

3人の受講者

名前	総視聴時間	修了	最終ログイン	契約期間	受講状態
山田 太郎 taro.yamada@~~~~	0時間 0分	0 コース	2024-07-02 19:00	開始日 2023-11-15 終了日 2123-11-15	受講中
山田 太郎 taro.yamada@~~~~	0時間 0分	0 コース	2023-11-10 11:06	開始日 2023-11-10 終了日 2024-05-09	受講停止中

申込2の受講者ID  
に申込3の履歴が  
蓄積する

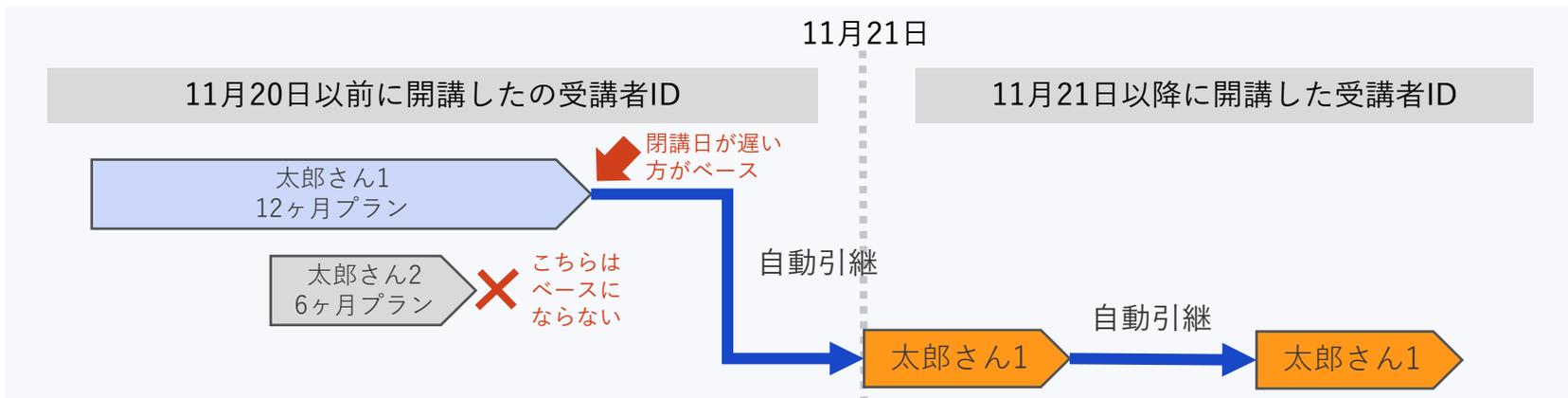
申込1は別人と  
して残る

# データ構造詳細：11月19日以降（補足）

「最も閉講日が遅い受講者ID」が紛らわしい2つのパターンのみ補足説明いたします。

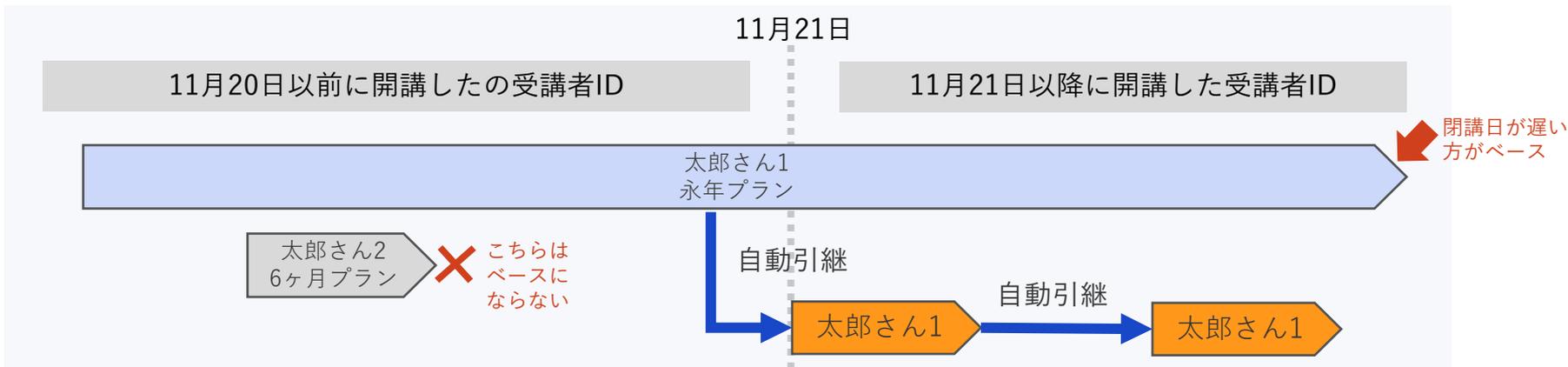
## ・過去契約が期間重複している場合

開講日は関係なく、閉講日が遅い方の受講者IDをベースに履歴が蓄積されます



## ・過去契約に永年プランがある場合

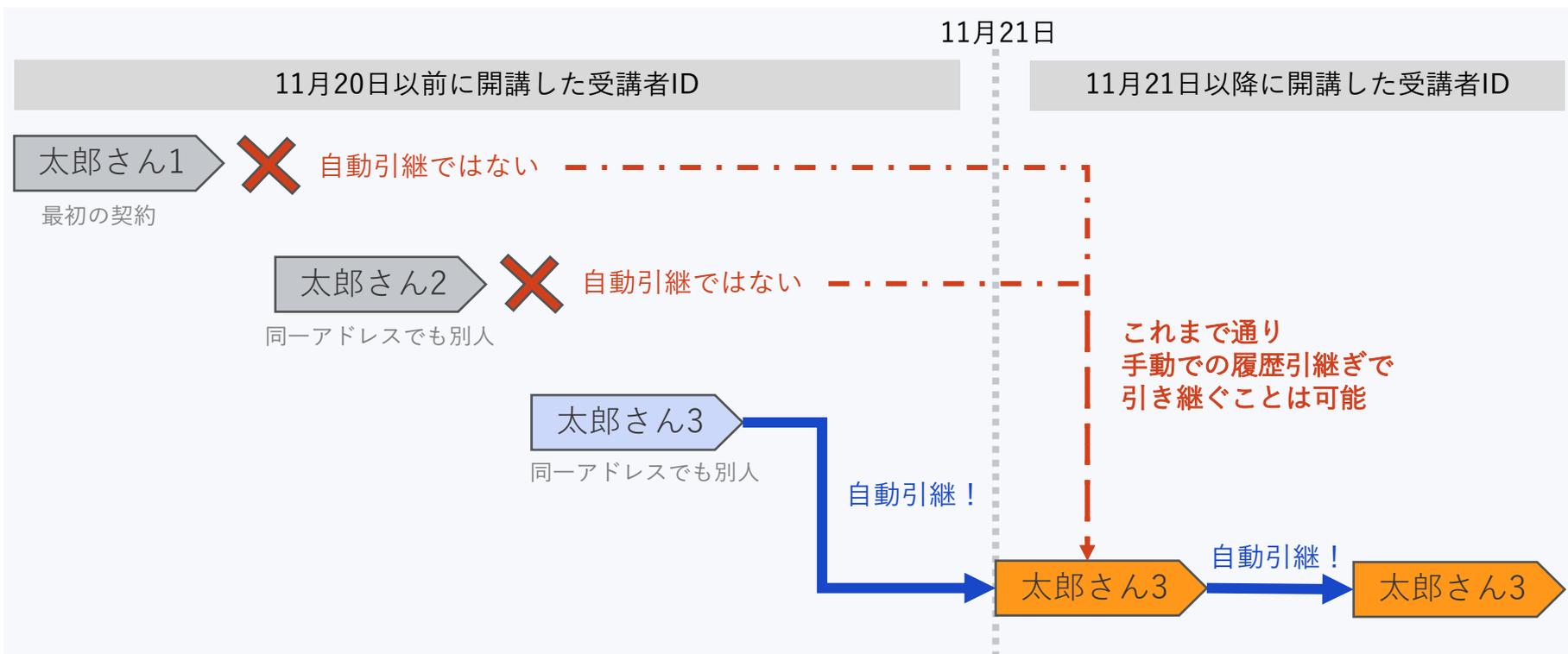
開講日は関係なく、閉講日が遅い永年プランの受講者IDをベースに履歴が蓄積されます



# 手動での履歴の引継ぎが必要になるケース

過去の契約「太郎さん1」と「太郎さん2」の受講履歴を手動で引き継いでいなかった場合

11月21日以降の開講で受講履歴を自動で引き継ぐ対象は、**11月20日以前に開講した「閉講日が最も遅い受講者ID」のみ**です。この場合の「太郎さん1」と「太郎さん2」は自動引継ぎの対象外のため、受講履歴を引き継ぎたい場合はこれまで通り手動での履歴引継ぎが必要です。



手動で引継ぎを行う場合は、「太郎さん1」と「太郎さん2」どちらのみを引き継ぐことはできず、両方の受講履歴がまとめて引き継がれます。（現在の受講履歴引継ぎの仕様の通りです）  
受講履歴の引継ぎ方法の詳細は[こちら](#)をご確認ください。

# データ構造変更前後で引き継がれるデータの差分

これまではメールアドレスに紐づく情報は自動で引き継がれており、履歴の引継ぎを行えば学習の履歴は引き継げていましたが、あとで見る・振り返りコメントは引き継ぐことはできませんでした。今回のデータ構造変更に伴い、これらも全て自動引継ぎの対象になります。

 山田太郎
マイページ
ユーザー情報
後で見る
学習の履歴
マイノート
振り返り
メダル一覧
設定
メール配信
プラン情報
学習進捗の引継ぎ
お知らせ
よくある質問 / お問い合わせ
学習サポートサイト
ログアウト

メニュー名 (大項目)	メニュー名 (小項目)	引き継がれるデータ		補足
		データ構造 変更前	データ構造 変更後	
マイページ	ユーザー情報 (アカウント)	—	—	管理者が申込時に登録した 内容が反映される
	ユーザー情報 (プロフィール)	○	○	メールアドレスに紐づく情報
	後で見る	×	○	
	学習の履歴	×	○	これまでは受講履歴の引継ぎ が必要 今後も引き継ぐ対象があれば メニューに表示される
	マイノート	○	○	メールアドレスに紐づく情報
	振り返り	×	○	
	メダル一覧	○	○	メールアドレスに紐づく情報
設定	メール配信	○	○	メールアドレスに紐づく情報

## 注意点：引継ぎをさせない運用をされている場合

11月19日のデータ構造変更以降は「受講履歴を引き継がない」ことを選択できなくなります。そのため、あえて引継ぎをさせないことで実現できていた以下のような運用は、データ構造変更以降の11月21日以降の開講分では実現できなくなります。ご了承ください。

### 【今後実現できなくなる運用】

- ・過去に修了したコースを再受講している間の履歴を正確に把握する  
修了済みコースを再度修了したかどうかはこれまで通りコース別CSVで把握できます。コース別CSVでの表示の詳細は[こちら](#)をご覧ください。
- ・理解度確認テストやドリルコンテンツをもう一度受け直す  
受け直すことはできませんが、設問と解説は引き続き確認できます。

一方で、あえて引継ぎをさせない理由が以下の場合、これを簡単に実現するために開発した新たな機能（「受講者サマリ」の期間指定CSV：10月16日リリース ※変更点③にて説明）により、「受講履歴を引き継がせない」運用を行う必要がなくなります。

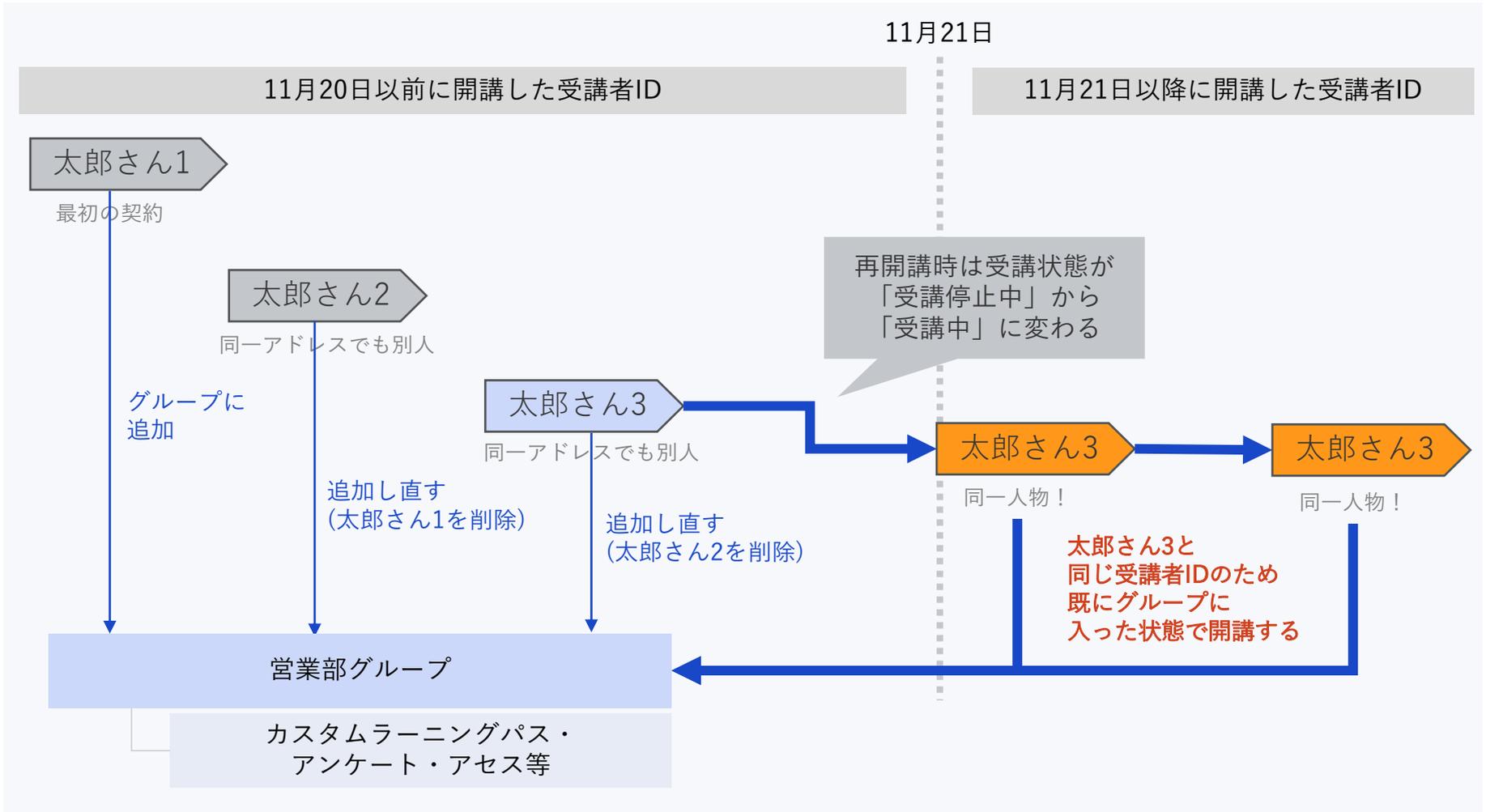
### 【新たな機能で実現できる運用】

- ・任意の期間での受講状況をCSVで出力して管理する  
契約期間や月次等、期間を指定した受講データを簡単に把握できるようになります。

## 変更点②

グループ・各種グループ機能の再設定が不要に

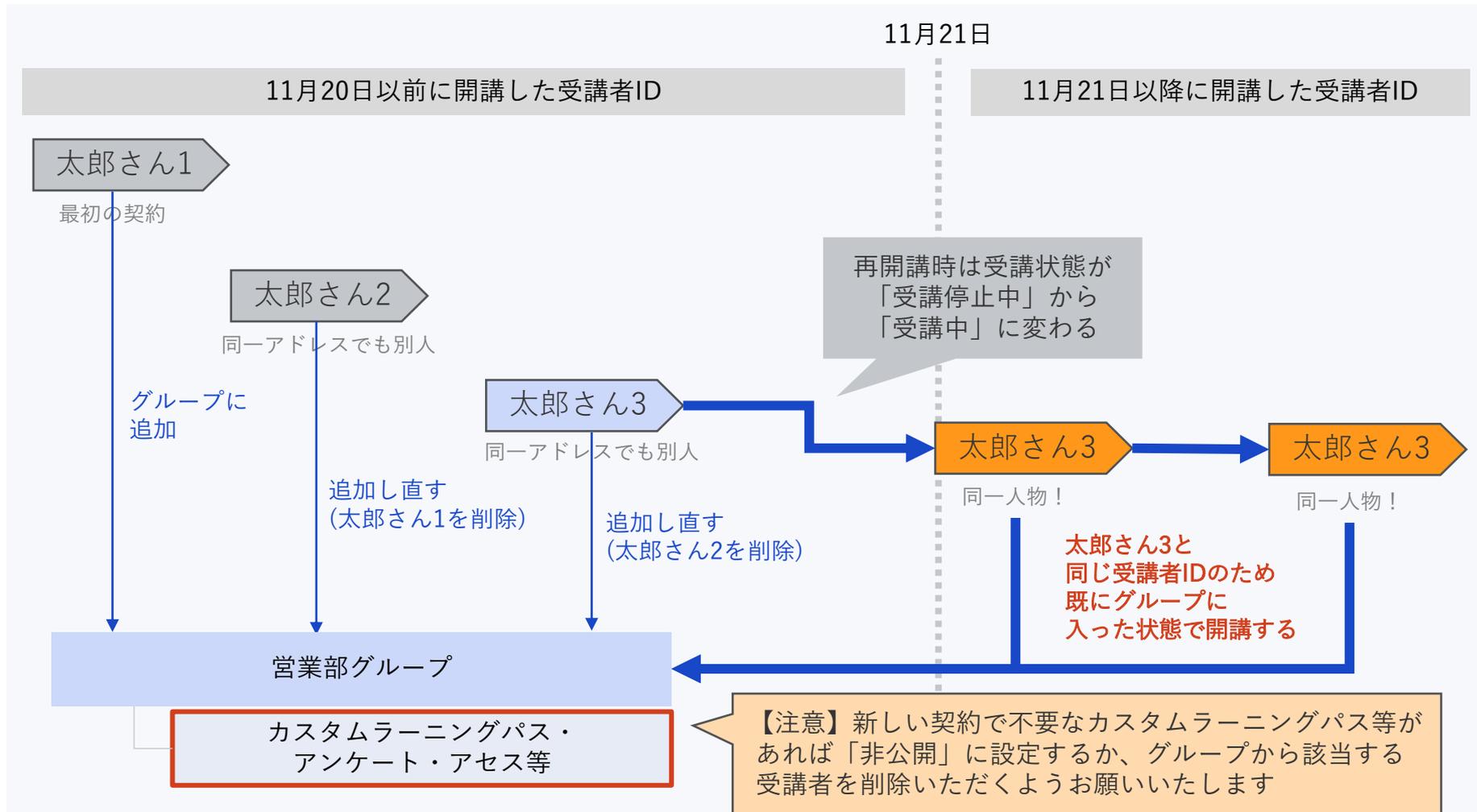
データ構造変更後に再度開講する場合、ベースとなる受講者IDは「再度開講した」状態となります。そのため過去の受講者IDが所属するグループは新しい契約でも継続され、カスタムラーニングパス等のグループ内の機能も同様に継続されます。



# 注意点：公開中カスタムラーニングパスがある場合

変更点②  
グループ再設定不要

受講者が過去に所属したグループでカスタムラーニングパスが「公開」状態にある場合、再開講時にはそのカスタムラーニングパスが受講者の受講画面上に表示されます。不要な場合は事前に「非公開」に設定するか、グループから該当する受講者を削除してください。



## ご参考：カスタムラーニングパス名の工夫

カスタムラーニングパスを活用し厳密に管理をしたい（修了要件に設定している等）が、カスタムラーニングパスを「非公開」に設定する・受講者をグループから削除する作業を行うことが難しい・大変で避けたい場合

例えば「カスタムラーニングパス名」や「カスタムラーニングパス説明文」に【受講すべき期間】を記載し、その期間内での学習を受講者に促すことで、非公開作業を行わなくとも、ある程度受講者の受講をコントロールすることは可能です。以下の例を参考にご検討ください。（管理画面上で全てテキスト入力しています）

### [指定] 【修了要件】 24年10月公募 必修ラーニングパス（2024/10/1～2025/3/31）

■ 3 コース    ⌚ 1h 19m

24年10月から受講を開始した公募で修了要件として設定しているラーニングパスです。  
本ラーニングパスを受講期間内に修了することで、受講料を全額会社負担とします（修了できない場合は全額自己負担です）。

受講期間：2024/10/1～2025/3/31

## 変更点③

ダウンロードできるCSVデータの追加と出力内容の変更

# 概要

データ構造の変更に伴い、新たに「受講者のサマリ」の期間指定CSVを10月16日にリリースいたしました。また、11月19日以降は全CSVの項目・列・内容も変わります。

CSVの項目や並び順の変更に伴い、管理画面上の「お役立ちツール」等でご提供している「受講状況分析シート」も11月19日に差し替えをいたします。

出力場所	CSVの種類	11/19変更点
①受講者メニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者のサマリ：全期間</li> <li>・<b>受講者のサマリ：期間指定（10/16リリース済）</b></li> <li>・コース別受講履歴：全期間</li> <li>・コース別受講履歴：期間指定（修了コースのみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイル名</li> <li>・受講者ID追加</li> <li>・一部表示項目の削除</li> <li>・列の並び順変更</li> </ul>
②グループメニュー > 受講者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者のサマリ：全期間</li> <li>・<b>受講者のサマリ：期間指定（10/16リリース済）</b></li> <li>・コース別受講履歴：全期間</li> <li>・コース別受講履歴：期間指定（修了コースのみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイル名</li> <li>・受講者ID追加</li> <li>・一部表示項目の削除</li> <li>・列の並び順変更</li> </ul>
③グループメニュー > カスタムラーニングパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コース別受講履歴：全て</li> <li>※CLPに設定されているコースのみ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者ID追加</li> <li>・列の並び順変更</li> </ul>
④グループメニュー > アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者ID追加</li> </ul>
⑤グループメニュー > アセスメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントの結果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者ID追加</li> </ul>

# 「受講者サマリ」の期間指定CSV

これまでは主に「受講者のサマリ」と「コース別受講履歴」の2種類のCSVを提供しており、中でも、コース別受講履歴の修了コースのみ期間指定が可能でした。今回は前述の「あえて引継ぎをさせない運用」に対応するため、10/16に「受講者のサマリ」の期間指定を実装しました。

受講者情報

**受講者のサマリ**  
受講状況、受講/修了コース数合計など

コース別受講履歴

全て  
受講/修了したコースの全履歴

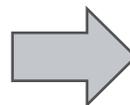
修了コースのみ  
指定された期間における、修了したコースのみの履歴

From To

CSVファイルを作成

---

CSVダウンロードにてファイルをダウンロードいただけます。



**受講者のサマリ**  
視聴時間、受講/修了コース数の合計など

全期間

**期間指定**

From To

---

コース別受講履歴

受講/修了したコースの一覧、視聴開始日/修了日など

全期間

期間指定 (修了コースのみ)

From To

CSVファイルを作成

---

CSVダウンロードにてファイルをダウンロードいただけます。

# 「受講者サマリ」の期間指定CSV（詳細）

受講者サマリの期間指定CSVが実現することで、**任意の期間における以下のデータを簡単に把握できるようになります。**これまで特定のタイミングでCSVを継続的にダウンロードし、各数値の差分を求める等の作業を行っていただきましたが、今後は不要になります。

## 受講者サマリの期間指定で出せる主な受講履歴

最終ログイン	視聴時間	受講コース数	修了コース数
指定した期間内に最終ログインの日付があれば表示	指定した期間内に視聴したVideoの合計時間  ※期間内に手動引継ぎ分の履歴も存在していたら含む	指定した期間内に受講したコース数  ※期間内に手動引継ぎ分の履歴も存在していたら含む	指定した期間内に修了したコース数  ※期間内に手動引継ぎ分の履歴も存在していたら含む
期間内のログイン率の計算にも使える	これまで複雑な対応だった「月次視聴時間」等も簡単に出来るように！	期間内に受講開始したコース、受講再開したコース、修了したコースを全て含む	コース別受講履歴の修了のみ期間指定で表示されているコース数の合計と同じ

## 期間指定CSVの用途イメージ

- 契約期間単位の受講状況の把握（6ヶ月・12ヶ月、過去契約との比較）
- 修了要件の単位で修了要件の進捗把握（毎月〇コース、3ヶ月でXX時間、等）
- 受講活性施策のインパクト測定（受講活性メール送信前後の1週間での視聴時間比較等）

# 推奨機能：開講前受講者のグループ追加

受講者サマリの期間指定CSVで受講者間の学習進捗を比較したい場合、開講日が同じ受講者を同じ「グループ」に追加することでCSVを出力しやすくなり、管理がしやすくなります。そのため、データ構造の変更の前に、**お申し込み後すぐに開講前の受講者をグループに追加できる機能を実装しました。**



尚、この機能は、データ構造の変更が影響する再開講の受講者だけでなく、すべての受講者でご利用いただくことができます。

また、この機能で開講前にグループに受講者を追加し、更にカスタムラーニングパスも設定しておくことで、**開講時からカスタムラーニングパスが設定された状態を作ることも可能です。**

本機能の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

# CSV変更点（ファイル名）

①受講者メニュー（組織単位で出力）、②グループメニュー→受講者メニュー（グループ単位で出力）から出力する各種CSVのファイル名が一部変更になります。

出力場所	CSVの種類	出力されるファイル名	変更日
①受講者メニュー	受講者のサマリ：全期間	learners_yyyymmddhhmss.csv	変更なし
①受講者メニュー	受講者のサマリ：期間指定	learners_**within_period**_yyyymmddhhmss.csv	10/16 新規追加
①受講者メニュー	コース別受講履歴：全期間	learners_course_history_yyyymmddhhmss.csv	変更なし
①受講者メニュー	コース別受講履歴：期間指定 (修了コースのみ)	learners_course_history_**within_period**_yyyymmddhhmss.csv	11/19
②グループメニュー > 受講者	受講者のサマリ：全期間	group_learners_yyyymmddhhmss.csv	変更なし
②グループメニュー > 受講者	受講者のサマリ：期間指定	group_learners_**within_period**_yyyymmddhhmss.csv	10/16 新規追加
②グループメニュー > 受講者	コース別受講履歴：全期間	group_learners_course_history_yyyymmddhhmss.csv	変更なし
②グループメニュー > 受講者	コース別受講履歴：期間指定 (修了コースのみ)	group_learners_course_history_**within_period**_yyyymmddhhmss.csv	11/19

期間指定をしたCSVかどうかをファイル名から判別できるようになります。

# CSV変更点（列の項目・並び順）

対象CSV：

- ①受講者メニュー、②グループメニュー→受講者メニューから出力する  
「受講者のサマリ：全期間」「受講者のサマリ：期間指定（修了コースのみ）」

変更点：

- ・ 期間指定機能リリースに伴って不要となる項目の削除（赤）
- ・ 追加する項目（オレンジ）
- ・ 分析しやすくするための並び順調整

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
現状	姓	名	メールアドレス	総視聴時間(時間:分:秒)	最終ログイン	契約開始日	契約終了日	受講状態	受講コース数	修了コース数	引継ぎ日	(引継ぎを除く最新の契約期間での)総視聴時間(時間:分:秒)	(引継ぎを除く最新の契約期間での)受講コース数	(引継ぎを除く最新の契約期間での)修了コース数

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
全期間	受講者ID	姓	名	メールアドレス	最終ログイン	総視聴時間(時間:分:秒)	受講コース数	修了コース数	期間指定: From	期間指定: To	受講状態	引継ぎ日	-	-
期間指定	受講者ID	姓	名	メールアドレス	最終ログイン(期間内)	視聴時間(時間:分:秒)	受講コース数(期間内)	修了コース数(期間内)	期間指定: From	期間指定: To	-	-	-	-

※全期間の場合、I・J列は空欄となります

# CSV変更点（列の項目・並び順）

対象CSV：

- ①受講者メニュー、②グループメニュー→受講者メニューから出力する  
「コース別受講履歴：全期間」「コース別受講履歴：期間指定（修了コースのみ）」

変更点：

- ・追加する項目（オレンジ）
- ・分析しやすくするための並び順調整

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
現状	姓	名	メールアドレス	コースID	コース名	コース時間	カテゴリ	タイプ	コース進捗	視聴時間	ステータス	視聴開始日	更新日	修了日	再受講	引継ぎ日	-	-	-

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
今後	受講者ID	姓	名	メールアドレス	コースID	コース名	コース時間	カテゴリ	タイプ	コース進捗	視聴時間	ステータス	視聴開始日	更新日	修了日	再受講	引継ぎ日	期間指定：From	期間指定：To

※全期間の場合、R・S列は空欄となります

# CSV変更点（列の項目・並び順）

対象CSV：

③グループメニュー>カスタムラーニングパスから出力する  
「コース別受講履歴：全期間」

変更点：

- ・追加する項目（オレンジ）
- ・分析しやすくするための並び順調整

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
現状	姓	名	メールアドレス	コースID	コース名	コース時間	カテゴリ	タイプ	コース進捗	視聴時間	ステータス	視聴開始日	更新日	修了日	再受講	カスタムラーニングパス名	引継ぎ日	-

列	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
今後	受講者ID	姓	名	メールアドレス	コースID	コース名	コース時間	カテゴリ	タイプ	コース進捗	視聴時間	ステータス	視聴開始日	更新日	修了日	再受講	引継ぎ日	カスタムラーニングパス名

以下より出力するCSVの変更点は「A列への受講者IDの追加」のみのため詳細は割愛します

④グループメニュー>アンケート ⑤グループメニュー>アセスメント

# その他

ダッシュボードの「オンボーディング」の数値

# ダッシュボード：オンボーディング

オンボーディングデータは受講者ID毎に表示されていますが、データ構造の変更に伴い過去契約時のデータも参照することとなるため、**契約期間単位での各種データは表示されなくなります**。各数値の状況は前述の「期間指定CSV」で把握することができますが、今後はダッシュボード自体の改善と併せて、ダッシュボードへの期間指定の実装も検討してまいります。



## データ構造変更前

契約毎に受講者IDが作られていたため、**契約期間内の受講状況が正確に表示される**

11月20日以前に開講した受講者ID

太郎さん1

太郎さん2

太郎さん3

- ・契約ごとにログイン状態等がリセットされる
- ・1の契約の受講履歴は2の契約には影響しない

## データ構造変更後

再開講時には過去の受講履歴が含まれるため、**契約単位での受講状況は分からなくなる**

11月21日以降に開講した受講者ID

太郎さん3

太郎さん3

- ・データ構造の変更でログイン状態等がリセットされずにデータが蓄積する
- ・青の契約でログインしていた場合、オレンジの契約でもログイン済となる

# GLOBIS